

2026年

6/29(月)

19:00(18:45開場)

第1部

東京大学教養学部

900番教室(講堂)

第2部

コミュニケーションプラザ

音楽実習室

(休憩時間に会場の移動があります)



第2部のみ事前申込制
定員120名

◀QRコードからお申込みください
(第1部のみ参加の場合は
申込不要です)

東京大学の学生・教職員
および東大駒場友の会
会員・会友優先学外の方
も申し込いただけます



南葵響存 日本のパイプオルガン黎明と 徳川頼貞

東京大学教養学部
レクチャーコンサート

18:45 開場 900番教室

19:00 第1部開演

企画趣旨説明：田村 隆（東京大学大学院総合文化研究科准教授）

レクチャーI：林淑姫（南葵音楽文庫研究員）

- ・祝南葵文庫開庫歌 sop. 瑞樹比美香 /org. 山司恵莉子
- ・J.S.バッハ・グノー：アヴェ・マリア vn. 澤和樹 /org. 山司恵莉子
- ・レーガー：ロマンズ vn. 澤和樹 /org. 山司恵莉子
- ・J.S.バッハ：平均律クラヴィア曲集第1巻第4番 嬰ハ短調 BWV 849より前奏曲
org. 山司恵莉子
- ・ベートーヴェン：ピアノまたはオルガンのための12の長調にわたる前奏曲Op.39
org. 山司恵莉子

19:40 第1部終演

休憩～コミュニケーションプラザ音楽実習室に移動

20:00 第2部開演 音楽実習室

レクチャーII：林淑姫（南葵音楽文庫研究員）

20:10 第2部演奏【約20分】

- ・ブッチーニ：「ジャンニ・スキッキ」より“私のお父さん”
sop. 瑞樹比美香 /vn. 澤和樹 /pf. 宮下直子
- ・ブッチーニ：「蝶々夫人」より“ある晴れた日に” sop. 瑞樹比美香 /pf. 宮下直子
- ・グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ第3番 作品45第2楽章 vn. 澤和樹 /pf. 宮下直子
- ・クライスラー：愛の悲しみ、愛の喜び vn. 澤和樹 /pf. 宮下直子
- ・R.シュトラウス：「明日!」op.27-4 sop. 瑞樹比美香 /vn. 澤和樹 /pf. 宮下直子

THE UNIVERSITY OF TOKYO
150
SINCE 1877

THE UNIVERSITY OF TOKYO
KOMABA
MORI ORGAN

【主催】東京大学教養学部オルガン委員会

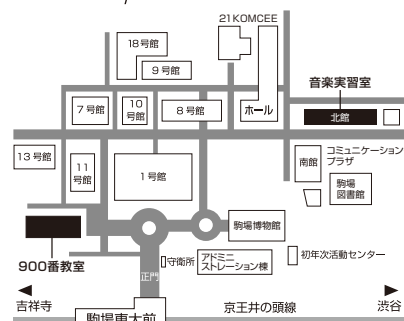
【共催】南葵音楽文庫普及会 【協賛】東大駒場友の会 【協力】東京大学総合図書館

南葵「響存」

日本のパイプオルガン黎明と

徳川頼貞

2026 6/29 mon. 19:00



東京大学教養学部 900番教室（講堂）
／コミュニケーションプラザ音楽実習室
〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1
（京王井の頭線 駒場東大前駅下車）

南葵音楽文庫普及会

和歌山県立図書館に保管されている世界的音楽資料・南葵音楽文庫を、身近な音楽文化として感じていただき、同時に、日本や世界にその文化価値を普及する会として、県立図書館でMah!ライブラリー室内楽定期演奏会を、毎年3回、累計で42回にわたり開催している和歌山県立図書館クラシック音楽会議のメンバーが中心となり、南葵音楽図書館開館100年という節目の2025年に設立。コンサートやアウトリーチなど南葵音楽文庫のイベントを主催し実行、運営をおこない、同文庫を全国に発信し、観光活性化や地方創生、地域社会の活性化と文化の発展に貢献することを目的としています。

公式HP:nanki-classic-crusaders.com

ソプラノ:瑞樹比美香

千葉生まれ神奈川育ち、和歌山県在住。17歳でイタリアのオペラ歌劇場に出演。ウィーン音楽院ミュンヘン大学で研鑽を積み、大正大学仏教学科卒業。紀州徳川家菩提寺・長保寺では毎年奉納演奏を開催。ベルリン・フィルハーモニーやシドニー・オペラハウスではソリストとして現地オーケストラと共演。2024年初のアルバム「祈りの声」を2025年には2ndアルバム「美しい日本のうた」をリリース。TV和歌山「澤和樹のふるさと心のうた」出演。FM和歌山『ひみかのスマイル・カンタービレ』パーソナリティ。



ヴァイオリン:澤 和樹

1979年、東京藝術大学大学院修了。ロン＝ティボー、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ボルドー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。'90年、澤クワルテットを結成。'96年より指揮活動を開始。2004年、和歌山県文化賞受賞。'16年より'22年まで東京藝術大学長。現在、昭和音楽大学客員教授、東京藝術大学および英国王立音楽院名誉教授。東京大学先端科学技術研究センター・フェロー。日本演奏連盟理事長。和歌山県立図書館音楽監督。2026年春に開学の福岡国際音楽大学学長。和歌山市出身。



東京藝術大学卒業。安宅賞受賞。1983-88年渡英。出口美智子、小林仁、井口秋子、マリア・クルチョの各氏に師事。Oxford、東京、大阪ほか日本各地にてリサイタル、オーケストラとの協演、歌曲伴奏、室内楽、オーケストラ鍵盤楽器奏者として、様々なコンサート、音楽祭、NHK-FM放送等に出演。南葵音楽文庫サポーターとして和歌山の魅力を発信。22年CD「Schubert」をリリース。和歌山県・和歌山市文化奨励賞、地域文化功労賞受賞。京都市立芸術大学(2018-25年)、相愛高校・大学・大学院講師。



東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業、同大学院修士課程およびトゥールーズ音楽院修了。大学院アカンサス音楽賞受賞。第10回ビエール・ドゥ・マンシクール国際オルガンコンクール第2位、2025年ヴッパータール国際オルガンコンクール第1位。現在、東京藝術大学大学院音楽研究科博士後期課程在学中。公益財団法人北野生涯教育振興会奨学生。ホワイトキューブ大林組コンサートホール専属オルガニスト、東北学院大学礼拝オルガニスト、日本基督教団仙台一番丁教会オルガニスト。(一社)日本オルガニスト協会会員。

オルガン:山司恵莉子

ピアノ:宮下直子

林 淑姫

日本近代音楽史研究。早稲田大学文学部卒。日本近代音楽財団日本近代音楽館主任司書・事務局長、明治学院大学大学院客員教授などを歴任。2017年より南葵音楽文庫研究員。遠山音楽財団『山田耕柝作品資料目録』編集により第3回中島健蔵音楽賞受賞(共同受賞)、第22回図書館サポートフォーラム賞受賞。主な著書・編書に『日本近代芸能年表』(共著 2013)、音楽図書館協議会『日本の音楽図書館』(共著 2019)、秋山邦晴『昭和の作曲家たち』(編 2003)、喜多村進『徳川頼貞侯の横顔』(校註・編 2021)などがある。



駒場キャンパスの音楽活動について

1977年に、森泰吉郎氏(森ビル株式会社初代社長)のご寄贈によって緑に囲まれた900番教室(講堂)にパイプオルガンが設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。また、2006年秋には、スタインウェイのフルコンサート・グランドピアノが駒場コミュニケーションプラザ北館2階の音楽実習室に設置されました。音楽実習室では2007年よりオーディションによって選ばれた学生による学生選抜コンサートが開催されるなど、駒場キャンパスの音楽活動の軸となっています。こうした多彩な駒場の音楽活動は「駒場音楽振興基金」(東大駒場友の会)

からの補助によって支えられています。皆様からのご寄付をお寄せくださいますようお願いいたします。

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部
〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1
オルガン委員会 <https://organ.c.u-tokyo.ac.jp/>
ピアノ委員会 <https://piano.c.u-tokyo.ac.jp/>
Tel. 03-5454-6139 (駒場博物館)
Tel. 03-3467-3536 (東大駒場友の会)

